ボーリング柱状図

調査名　東南海・南海地震予測のための地下水位等観測施設整備工事（高知県土佐清水市地区）

ボーリングNo

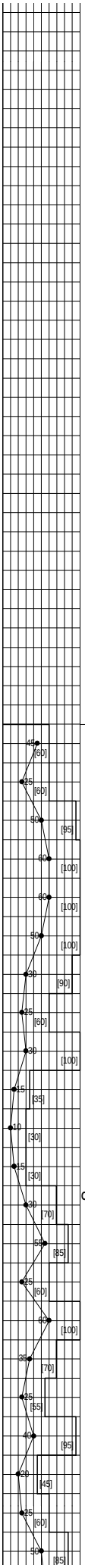
事業・工事名

シートNo

ボーリング名	孔3	調査位置	高知県土佐清水市地区			北緯	32° 44' 8.799"
発注機関	（独）産業技術総合研究所	調査期間	平成 19年 9月 12日 ～ 20年 3月 25日			東経	132° 58' 32.61"
調査業者名	サンコーコンサルタント株式会社 電話（03-3683-7123）	主任技師	萩原　育夫	現場代理人	戸村　重喜	コア鑑定者	松崎　達二
孔口標高	125.060m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 90° 0°
総掘進長	150.00m	使用機種	試錐機			ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%) 最大コア長 cm RQD [%]	岩級区分	孔内水位(m)/測定月日	(標準貫入)試験 (N)値	N値	原位置試験	室内試験	掘進月日	掘進速度 (cm/時)	孔径mm/孔壁保護	コアチューブ/ビット	給圧 (kN)	回転数 (rpm)	送水圧 (kN/m²)	送水量 (l/分)	排水量 (l/分)
1																				250			0	0	0	0	0
2																											
3																			11/11	30			0.2～0.4			280	280
4																			11/14	2 15 3 2 5							
5																				7			0.5				
6																			11/15	11			0.5～0.7		0	490	490
7																				15		12・1/4TB	0.7				
8																			11/16	6 3 1.5 4							
9																			11/17	10			1.5～1.6	55			
10																				33							
11																							1			780	780
12																				90					0.8		
13																				33							
14																			11/18	9			1～1.2				
15																				18			0.5～0.7				
16																				21			0.5～1	55～107		490	490
17																			11/21								
18																				25			0.8～1	55			
19																											
20																			11/22	22							
21																				30							
22																				62			1～2	55～107			
23																											
24																				16							
25																				14			2～2.5				
26																			11/13	25							
27																											

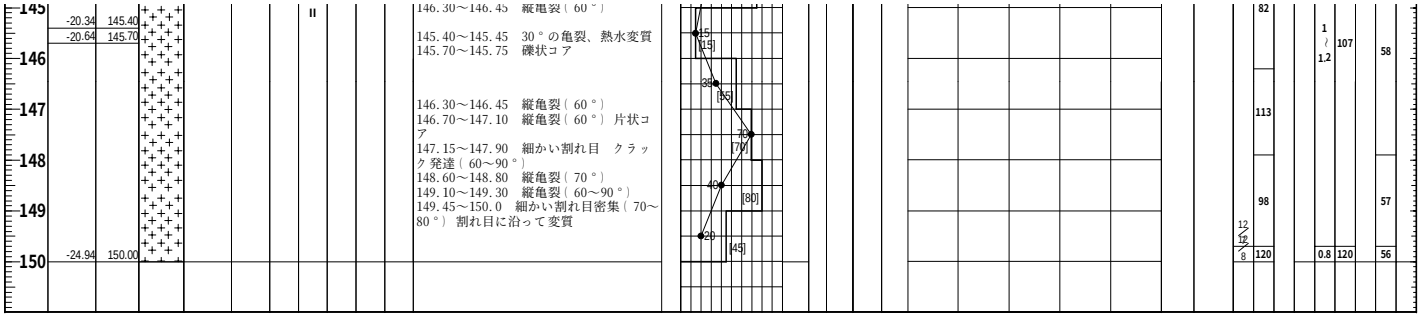
深度	岩種	色	風化	硬軟	亀裂	変質	鉱物	備考
80.06	粗粒花崗岩	灰色	B	II	b	β	1	
79.76								
78.56				III				45.4～46.6 縦亀裂（60～90°） 亀裂にそって熱水変質、パイライト沈着
78.31		明灰褐色	B～C			γ	2	
77.56		灰色	B	II		β	1	46.5～46.75 亀裂発達錆びつき
				I				47.5 岩質等粒状、流理構造は、ほとんどみられない。 49.60 亀裂（70°） パイライト沈着
75.46				II				
70.36								50.4～50.65 亀裂（60°）鉄分沈着 50.85～51.45 縦亀裂沸石沈着 52.10～52.20 亀裂（50°） 2本 52.50～52.80亀裂（5°,60°,90°） 鉄分沈着 53.0～54.1 5～10㎜大の楕円形の長石斑晶散在（ラパキビ）
69.96								
69.36				III				
68.06			C		b～C	β～γ	1～2	56.0～57.0 亀裂に沿って風化、パイライトと鉄分沈着
65.76		灰色	B	II	b	β	1	53.70～57.85 縦亀裂発達（60～90°） 鉄分沈着 57.0～57.90 縦亀裂（70～80°） 57.85～58.25 亀裂（15～30°） 発達 58.10～58.20 有色鉱物が集片しており、20°の傾斜の流理あり 58.40～58.70 縦亀裂（70°） パイライト、鉄分沈着
65.36				III				58.90～59.70 縦亀裂（60°）
64.66				II				
63.71				I				61.35～62.40 縦亀裂（80～90°） 鉄分沈着
63.06				II				61.90～62.80 有色鉱物が細粒（1～2㎜大）
62.66				III				
61.11				II				63.95～64.25 亀裂（20～30°） 鉄分沈着
60.81				III				
58.26				II				66.10～66.50 縦亀裂（70°） 鉄分沈着



深度	試験	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13													
21		9.5/8TB	1.5～2.5	55									
13	11/24			55～107									
38			2～2.4	55	1	780	780						
31	11/25		1.5～2.5	55～107									
21			2～2.4	55									
16													
16	11/26		1.5～2.5	55～107									
21			2～2.4	55									
23													
15	11/27		1.5～2.5	55～107									
65			0.5～0.7	107									
24													
20													
69				107～225	0～0.1								
65			0.5～0.8		0～0.3								
46					0～0.2								
34	11/30		0.8			71	71						
35													
150			0.5～0.8	225	0.1～0.3								
69													
18													
10			1～1.5										
70	12/1		0.5～0.8		0.1～0.2								
210			0.5～1		0.1～0.3								
180													
150													

| 深度 | 上端 | 下端 | 岩種 | 色調 | 硬軟 | 風化 | 変質 | 変質程度 | 亀裂 | 亀裂角度 | 亀裂面状態 | 亀裂間隔 | 亀裂開口 | 亀裂充填 | 亀裂充填物 | 亀裂充填物厚 | 亀裂充填物硬軟 | 亀裂充填物風化 | 亀裂充填物変質 | 亀裂充填物変質程度 | 亀裂充填物色調 | 亀裂充填物粒径 | 亀裂充填物含水 | 亀裂充填物ゼノリス | 亀裂充填物ゼノリス数 | 亀裂充填物ゼノリス大 | 亀裂充填物ゼノリス長 | 亀裂充填物ゼノリス変質 | 亀裂充填物ゼノリス変質程度 | 亀裂充填物ゼノリス色調 | 亀裂充填物ゼノリス粒径 | 亀裂充填物ゼノリス含水 | 亀裂充填物ゼノリス硬軟 | 亀裂充填物ゼノリス風化

| 深度 | 標高 | 岩種 | 色 | 風化 | 変質 | 硬度 | 割れ目 | 記事 | 孔内傾斜 | 孔内傾斜角 | 孔内傾斜方位 | 孔内傾斜方位 | 孔内傾斜方位


145
146
147
148
149
150
-20.34
145.40
-20.64
145.70
-24.94
150.00
II
146.30～146.45　縦亀裂（60°）
145.40～145.45　30°の亀裂、熱水変質
145.70～145.75　礫状コア
146.30～146.45　縦亀裂（60°）
146.70～147.10　縦亀裂（60°）片状コア
147.15～147.90　細かい割れ目　クラック発達（60～90°）
148.60～148.80　縦亀裂（70°）
149.10～149.30　縦亀裂（60～90°）
149.45～150.0　細かい割れ目密集（70～80°）割れ目に沿って変質
15
[15]
35
[55]
70
[70]
40
[80]
20
[45]
82
113
98
120
1
/
1.2
107
0.8
120
58
57
56